

ダイヤモンド山柳 平成二十四年三月 「桜」「ひからねる」

桜咲く これを夢みて 今励む

桜散る 無念の涙 また挑む

ひからねる わけがわからず 礼を言ひ

掘輝規

知る人は そろくかなど 山桜

人生も 桜のよらに 散りたいな

悪さして 自立つ子のつも 叱られる

西沢秀子

政治家に ほじりおんどの ひろおみおみ

春よこの さくら前線 駆けあがれ

ひからねて ひとつ勉強 この老齡で

山本昭子

叱られて 何も言えずに 家を出る

春近し 桜前線 北上す

伊藤直人